

1. 群馬県農業農村振興計画概要

〔策定の趣旨〕

本県の農業が魅力ある産業として大きく成長し、農村がより一層活性化することで、将来にわたって県民生活に不可欠な農畜産物の安定供給が図られるとともに、農業・農村の魅力が向上するよう、「新・総合計画（ビジョン）」を踏まえ、新たな農業農村振興計画を策定しました。

〔位置づけ〕

本計画は、「新・総合計画（ビジョン）」の目指す「誰一人取り残さず、誰もが幸福を実感できる自立分散型社会の実現」に向けて、「新・総合計画（基本計画）」や国の新たな「食料・農業・農村基本計画」との整合性を保ちつつ、本県の農業分野における最上位計画として位置づけています。

〔計画期間〕

令和3年度を初年度とし令和7年度を目標年度とする5年間とする。

〔性格〕

10年先の将来を見据えて、計画期間における施策の方向性や具体的な目標を示す県農政推進の基本指針とします。また、農業者、消費者、関係団体、行政機関がそれぞれの果たすべき役割に応じて、主体的に取り組を進める上での協力・連携に向けた指針とします。

〔構成〕

（1）基本計画

本県の農業・農村振興における「基本理念」や計画期間における「基本目標」のほか、「基本目標」の達成に向けた具体的な取組として、「基本施策」、「重点プロジェクト」を示します。また、地域毎には、「地域別基本方向」、「地域重点プロジェクト」を示します。

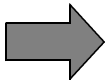
（2）年度別計画

基本計画に基づき、年度毎の具体的な取組内容を示します。各年度の成果及び進捗を検証することで、基本計画の着実な推進を図ります。

〔基本目標〕

「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」

〔総合指標〕

	(R1)		(R7)
農業産出額	2,361億円		2,600億円

2. 令和5年度農政重点施策

本県の農業と農村が持つ可能性を最大限引き出し、持続的に発展させるとともに、未来に向けて農業者が元気に躍動し、県民誰もが豊かさを享受できるよう、次の重点事項を中心に総合的な施策を展開しました。

基本目標

「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」

令和5年度重点事項

農業のグリーン化推進

～環境保全型農業の推進、省エネ・資材高騰対策、有機農産物等の販路開拓～

「群馬県みどりの食料システム基本計画」に基づき、市町村・農業団体等と連携して、本県農業が環境と調和しながら持続的に発展する「農業のグリーン化」を推進

【人材育成】

環境保全に配慮しつつ高付加価値化を目指す「新たな経営感覚を持った担い手」の確保・育成

- ・農林大に「有機農業コース」新設、有機農業に取り組む人材の確保・育成を推進
- ・関係機関と連携し、地域ぐるみによる有機農業を推進する人材の育成や普及指導員等の資質向上
- ・有機農業者や関係団体等で構成されたネットワークの形成・強化
- ・有機農業や環境保全型農業の促進に向けた農業生産基盤整備の推進

【生産振興】

生産資材高騰下の経営コスト削減に向けた「グリーンな栽培体系」への転換支援

- ・化学肥料・化学合成農薬の使用量低減等に向けたグリーンな栽培体系技術の検証・定着
- ・耕畜連携による自給飼料（飼料用米・子実とうもろこし）の作付拡大、堆肥利用の促進
- ・燃油高騰対策・温室効果ガス削減に向けたヒートポンプ等の省エネ設備の導入促進
- ・持続的な食料システムのモデル地区創出、新たな認定制度の創設・運用

【技術開発】

高い生産性と両立する持続的生産体系への転換に向けた技術開発

- ・温暖化に適応した新品種の育成及び生産技術の開発・普及
- ・総合的な病害虫・雑草管理（IPM）技術開発とその体系化
- ・省力かつ低コストな栽培・飼養管理等に関するスマート農業技術の開発及び実証・導入による産地支援
- ・バイオ炭の農地施用によるCO2削減効果の評価と実証
- ・畜産からの温室効果ガス排出削減に向けた技術開発

【販売促進】

有機農産物等の多様な流通に対応できる販売体制の強化

- ・産直ECサイトや情報誌への情報発信による有機農産物等のPR
- ・商談希望の農業者と事業者とのマッチング支援
- ・JAグループと連携した農畜産物直売所での直販や市場流通を通じた契約取引による有機農産物等の販路拡大

未来につながる担い手確保と経営基盤の強化【人・農地】

■新たな担い手の確保・育成

- ・オンライン就農相談実施・研修機会提供
- ・就農希望者の受入体制を持つ団体の新設を促進
- ・就農時の生活安定・経営確立のための資金交付

■地域農業を支える力強い経営体の育成

- ・力強い経営体育成に向けた機械導入・施設整備に補助
- ・農業経営体等とスタートアップ企業とのマッチングによる、オープンイノベーション※の促進・農業の課題解決

※オープンイノベーションとは異業種の技術やアイデアを活用し、新しい技術革新を起こすこと

■農地利用の最適化と生産基盤の整備

- ・生産基盤整備事業を契機とした担い手への農地集積・集約化の推進
- ・担い手の多様なニーズに応じた農地の区画拡大等の基盤整備
- ・地域農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画の策定推進
- ・地域計画の実現に向けて農地中間管理機構の活動を支援

次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】

■園芸産地等の競争力強化

- ・野菜産地の高収益化に向けた機械導入・施設整備
- ・展示会・市場を通じた県産花きの需要拡大
- ・観光果樹園のPR支援やりんご新品種を核とした振興
- ・こんにゃく生産の環境負荷軽減及び低コスト化の推進
- ・民間企業と連携した薬用作物（トウキ）の生産振興

■強靱な畜産経営の確立

- ・豚熱・鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病対策の強化
- ・ゲノミック評価を活用した優良繁殖雌牛の増頭・改良促進
- ・関東ホルスタイン共進会（千葉大会）での上位入賞に向けた支援
- ・家畜排せつ物適正処理の推進、耕畜連携による堆肥利用の促進

■持続的な水田農業の展開

- ・優良種子の確保、安定供給に向けた米麦広域種子センター整備支援
- ・売れる米づくりの推進、ぐんま型「水田フル活用」の推進

■データ駆動型農業の推進

- ・タブレット等を活用したリアルタイム指導による農業の高度化

豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大【需要拡大】

■県産農畜産物のブランディング・販路開拓推進

- ・G-アナライズ&PRチームによる強みや特徴の明確化
- ・官民一体によるブランド戦略の策定・展開
- ・マーケティングに基づく販路開拓の推進

■県産農畜産物のイメージ向上・PR

- ・産直ECサイトを活用した県産農畜産物PR
- ・首都圏における県産食材を利用した料理教室の開催

■農畜産物等の輸出促進による販路拡大

- ・精緻な分析に基づく海外ニーズに対応した攻めの戦略策定
- ・マーケットインに基づく輸出産地づくりや生産者支援
- ・現地プロモーションや情報発信等による認知度向上・輸出量拡大

■食の地産地消の推進

- ・生産現場と小・中学校をリモートで結ぶ食農教育の推進

魅力あふれる農村の持続的な発展 【魅力度向上】

■多彩な地域特産物の生産振興

- ・県産繭確保対策の実施、多様な養蚕担い手の育成、県産シルクの需要拡大
- ・県産ブランドニジマスの消費拡大、養殖業者の育成支援

■防災・減災対策の強化

- ・防災重点ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援、改修・補強の実施
- ・湛水被害を防止・軽減する排水施設整備の実施

■鳥獣被害防止対策の強化

- ・野生イノシシの移動・出没抑制に向けた緩衝帯整備（養豚場周辺・河川内）
- ・被害増加地区（嬭恋村）での広域連携によるニホンジカ捕獲の実施
- ・ドローンやネット式囲いわな等を活用した捕獲技術の普及、対策に取り組む人材育成

ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出【価値創出】

■「快疎」な空間としての農村地域を求める関係人口の拡大・深化

- ・農泊事業者や観光団体等との情報交換、プロモーション活動の実施
- ・地域資源を生かした農泊モデル地区の支援
- ・農泊事業者等の声を発信するインタビュー記事など、「農村地域の魅力」を伝えるコンテンツの充実
- ・集客力・収益性を高め、花の素晴らしさや群馬県の良さを体感できる「フラワーパーク」へ一新するためのリニューアル工事を実施

■農村協働力の深化による多面的機能の維持・発揮

- ・農業者や地域住民等による組織が取り組む多面的機能を支える協働活動及び地域資源の質的向上を図る協働活動への支援

3. 令和5年度農政部予算総額と主要事業一覧

[令和5年度農政部予算総額]

(単位：千円、%)

区分	R5年度 当初予算	R4年度 当初予算	比較増減	
			増減額	対前年比
一般会計	21,150,094 (22,948,094)	19,777,701 (21,593,657)	1,372,393 (1,354,437)	106.9% (106.3%)
一般事業	13,606,094 (14,257,094)	12,333,701 (12,731,657)	1,272,393 (1,525,437)	110.3% (112.0%)
公共事業	7,544,000 (8,691,000)	7,444,000 (8,862,000)	100,000 (▲171,000)	101.3% (98.1%)
単独公共事業	760,000	750,000	10,000	101.3%
補助公共事業	6,784,000 (7,931,000)	6,694,000 (8,112,000)	90,000 (▲181,000)	101.3% (97.8%)
農業改良資金特別会計	17,730	22,303	▲4,573	79.5%

※()は前年度11月(追加)・2月補正予算対応分を含む額

事業名	担当課	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額 ()内はR4補正を含む額	事業内容
I 未来につながる担い手確保と経営基盤の強化【人・農地】					
農業者育成対策 (就農促進対策)	農業構造課	継続	11,620	11,920	・就農相談窓口の設置や、就農希望者への研修機会の提供、新たな担い手確保に向けた産地の受入体制整備等を通じて、新規就農者の確保・育成のための支援を総合的に実施する。
新規就農者育成総合対策	農業構造課	継続	316,500	317,258	・研修時や経営開始時の支援のための給付金や機械・施設等の導入のための補助金を交付し、新規就農者の確保・育成を図る。
農福連携推進	農業構造課	継続	4,587	4,557	・特別支援学校生徒の現場実習支援を行う。 ・障害者施設等と農業者から依頼のあった農作業をマッチングする相談窓口をJAに設置する。 ・障害者が安心して作業するための環境整備の支援を行う。
農業者等研修 (「ぐんま農業実践学校」推進)	農業構造課	継続	3,290	3,036	・農林大学校の「ぐんま農業実践学校」において、定年帰農者やIターン・Uターンによる就農希望者等を対象に、農業の基礎的な知識・技術についての実践的な研修を行い円滑な就農を図る。
農業経営基盤強化対策 (農業経営力向上事業)	農業構造課	継続	60,000	60,000	・認定農業者等の意欲ある担い手、新規就農者や企業等の新たな担い手、環境に配慮した農業の取り組む農業者などの経営の向上や安定のための設備投資を支援し、本県農業の将来を担う力強い経営体を育成する。
農業経営総合対策 (農業経営力向上支援)	農業構造課	継続	14,860	14,760	・県が就農希望者や経営面で課題を有する農業者に対して、就農、法人化・経営継承等に関する支援体制を整備し、就農サポート・経営サポートを行う取組を支援する。
農業経営総合対策 (次世代を育てる集落営農支援)	農業構造課	継続	55,000	55,000	・集落営農における活性化に向けたビジョンづくりや人材の確保、新たな作物の導入等の取組を支援する。
農業経営総合対策 (ぐんまAgri×NETSUGEN共創 (企業の経営体育成対策))	農業構造課	一部新規	600	29,080	・県で保有する農業経営体等の情報や官民共創スペースであるNETSUGENを活用し、農業経営体等とスタートアップ企業等のマッチングや課題解決実証を進め、オープンイノベーションにより、本県農業の課題を解決する。
農業近代化資金等融通対策	農業構造課	継続	111,977	114,251	・農業近代化資金金融通法等に基づく長期かつ低利な施設資金等の円滑な融通を図る。 ＜利子補給承認枠:農業近代化資金20億円、中山間地域活性化資金0.5億円、農業経営負担軽減支援資金0.5億円＞
総合農政利子負担軽減対策	農業構造課	継続	7,236	8,858	・農業近代化資金等の制度融資への上乗せ利子補給により、農業者等の負担軽減と資金の円滑な融通を図る。 ＜利子補給承認枠:認定農業者等利子軽減32億円、中山間地域振興利子補給0.5億円、新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給12億円＞
農地利用促進対策 (担い手への農地集積・集約化)	農業構造課	継続	191,337	168,146	・農業の競争力強化のために不可欠な農業構造改革と生産コストの削減を推進するため、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約の加速化を図る。
小規模農村整備	農村整備課	継続	600,600	623,850	・市町村や土地改良区等が実施する農業生産基盤整備、農村生活環境整備等、農村地域の多様な要望に対応したきめ細かな保全整備を支援する。
農山漁村地域整備	農村整備課	継続	818,057	855,034	・生産振興及び経営の改善・安定を図る農業生産基盤の整備や農業用施設の保全対策及び農地等への湛水被害を軽減・防止するための排水対策を実施する。
農業競争力強化基盤整備	農村整備課	継続	1,512,721 (2,402,721)	1,138,647 (1,964,476)	・区画整理などの農業生産基盤の総合的な整備を実施するとともに、農地中間管理事業を活用して担い手へ農地集積を促進する。 ・農業用水の安定供給を図るため、農業用施設の老朽度に応じた保全対策を実施する。

事業名	担当課	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額 ()内はR4補正を含む額	事業内容
Ⅱ 次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】					
野菜振興 (「野菜王国・ぐんま」総合対策)	蚕糸園芸課	継続	134,000	134,000	・本県農業産出額の約4割を占める野菜の生産振興のため、重点8品目等を対象に、認定農業者や農業団体等が行う栽培施設の整備や機械の導入等を支援する。
野菜産地強化支援 (園芸産地強化支援)	蚕糸園芸課	継続	350,115	130,047	・国庫事業を活用し、産地の高収益化に向けた施設整備、機械導入等の取組や米麦から高収益作物への転換、農業用ハウスの強靱化、データを活用した農業の実践等の総合的な取組を支援する。
花き振興	蚕糸園芸課	継続	13,045	12,786	・群馬県花き振興計画(第7次)に基づき、重点9品目を中心に生産振興及び産地基盤の強化を図る。 ・県産花きの積極的なPR、花きの販売促進、消費拡大を図る。
持続的なこんにゃく生産を支える総合対策	蚕糸園芸課	継続	11,853	8,440	・こんにゃく生産における環境負荷軽減技術の導入及び規模拡大・低コスト化を目指す産地の取組、新たな販路開拓など、消費喚起に繋がる取組等を支援する。
りんごの生産振興 (「紅鶴」の振興)	蚕糸園芸課	継続	3,630	4,956	・県育成新品種りんご「紅鶴」の知名度向上と生産振興を行うとともに、「紅鶴」を核にした「ぐんまのりんご」の魅力PRを行い、県りんご産業全体の活性化を図る。
薬用作物生産基盤強化対策	蚕糸園芸課	新規	0	5,400	・民間企業と連携した薬用作物の生産振興に向けて、経営規模の拡大や新規産地の育成を進めるため、機械導入や施設整備に対する取り組みを支援する。
畜産物流通消費	畜産課	継続	99,749	101,342	・輸出産地としてリスト化された産地に対して、輸出先国へのプロモーション活動や輸出先国のニーズに則した動物福祉等への取組に対して支援を行い、本県畜産物の輸出拡大を図る。
肉牛振興	畜産課	一部新規	16,711	19,375	・高能力牛の導入や地域内保留により繁殖雌牛の増頭及び改良を促進する。 ・ゲノミック評価と受精卵移植を活用し、高能力な県出身種雄牛を核とした繁殖雌牛を増頭することにより和牛改良促進と和牛産地化を支援する。 ・付加価値の高い和牛の安定生産のため、令和9年に開催される第13回全国和牛能力共進会の出品対策を強化し、県産牛肉のブランド力向上を推進する。
養鶏振興	畜産課	継続	1,530	1,358	・上州地鶏の新規参入農場が生産を開始するための支援や、既存農場における安定生産を図る取り組みを行うことで、上州地鶏生産の高位安定を図る。
酪農振興	畜産課	一部新規	3,159	3,423 (36,423)	・外的要因に左右されにくい競争力の高い酪農経営に向けて、県内の家畜改良を推進する。 ・酪農家でのゲノミック評価活用を推進し、短期間で高能力牛を増頭し、県内生乳生産性を向上させる。 ・粗飼料高騰対策として、県産自給飼料の増産を推進し、酪農経営の安定化を図る。
浅間牧場草地・施設整備	畜産課	継続	557,400 (671,400)	512,100 (542,100)	・本県の酪農基盤の強化を図るため、浅間家畜育成牧場における効率的な飼養管理ができる集中管理牛舎や飼料生産基盤強化のための草地整備改良等を実施する。

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額 ()内はR4補正を含む額	事業内容
Ⅱ 次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】					
農産振興 (経営所得安定対策等推進)	蚕糸園芸課	継続	85,139	84,482	・国の経営所得安定対策等を推進し、飼料用米等戦略作物の作付拡大を進め、水田の有効活用による食料自給率の向上や農業者所得の向上を図る。
農産振興 (水田等利活用自給力向上)	蚕糸園芸課	継続	4,145	3,919	・県産米の「特A」評価獲得の推進や県産麦の振興、稲・麦・大豆の優良種子確保を進めることにより、本県水田農業の一層の推進を図る。
米麦広域種子センター整備	蚕糸園芸課	新規	0	862,500	老朽化した県内3カ所の種子センターを整理・統合して、新たな広域種子センターを1カ所整備することにより、高品質な種子を確保し、本県米麦生産の維持・発展に繋げる。
園芸作物研究	農政課(農業技術センター)	継続	16,031	17,534	・本県の主要な施設野菜であるイチゴ、キュウリ、ナス、トマトなどについて、簡易な栽培技術の確立や多収・高品質栽培法の研究に取り組む。
オリジナル品種早期育成研究	農政課(農業技術センター)	継続	6,357	8,026	・本県の自然条件・社会経済条件に適したぐんまブランドを育む品種(イチゴ、ウメ、ナシ、ブドウ、リンゴ等)を育成・選定するとともに、特性に合わせた栽培技術の開発を進める。
こんにゃく特産研究	農政課(農業技術センター)	継続	7,953	3,016	・こんにゃくの耐病性品種等の育成や、生産安定技術の開発に取り組む。
農作物環境研究	農政課(農業技術センター)	継続	13,737	14,285	・みどりの食料システム戦略に対応して土壌管理技術の開発や総合的病害虫管理(IPM)技術の開発等を行う。
遺伝子組換えカイコの実用生産に関する研究	農政課(蚕糸技術センター)	継続	16,423	12,538	・蚕を利用した新産業創出と付加価値の高い蚕糸業展開のため、国・企業等と連携して遺伝子組換えカイコの普及拡大を目指した取組を進める。 ・開発中の壮蚕用低コスト人工飼料を利用した全齢人工飼料育技術を確立する。
温水性魚類生産技術研究	農政課(水産試験場)	継続	16,763	21,708	・人工種苗生産アユ等の養殖技術開発、生産供給、普及指導や、優良形質魚の作出・系統保存等を行う。
冷水性魚類生産技術研究	農政課(水産試験場)	継続	6,771	6,959	・マス類の新たな飼育技術、生産ロス抑制等の技術開発により、高付加価値化と生産効率化を図るとともに生産者に対して優良種苗の供給、技術指導を行う。 ・溪流魚の効果的な資源増殖技術を開発する。
農業技術対策指導 (ぐんま農業イノベーション推進)	技術支援課	継続	4,100	4,378	・農業者のデータリテラシー強化、スマート農業技術の現地実証等を通じて、農業のDX化、スマート農業の現地実装を進めることで、地域農業を牽引する担い手の育成や産地の競争力強化につなげる。
野菜価格安定資金 (野菜生産出荷安定資金造成費補助)	蚕糸園芸課	継続	263,636	315,947	・国、生産者等で資金をあらかじめ積み立て、青果物の価格低落時に生産者に補給金を交付し、生産者の経営安定と消費者への青果物の安定供給を図る。
家畜伝染病予防	畜産課	継続	589,486	1,156,549	・家畜伝染病の発生予防等を行うとともに、豚熱(CSF)、口蹄疫、鳥インフルエンザ等発生の際には速やかにまん延防止措置を図り、本県の畜産振興、県民への安全な畜産物の安定供給を行う。 ・豚熱ワクチン接種及び野生イノシシ豚熱感染確認検査を継続する。また、ハード面を含めた助言・指導を行うため、各農場に防疫アドバイザーを派遣する。備蓄資材増強や防疫演習実施に加え、昨年に引き続き、特定家畜伝染病対策調整費を設け、防疫措置等に機動的に対応する。さらに、農場内バイオセキュリティ向上のため、離乳豚舎前室整備と車両消毒エリア整備の支援を実施する。 (R5予算額のうち豚熱対策 957,083千円)

事業名	担当課	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額 ()内はR4補正を含む額	事業内容
Ⅲ 豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大【需要拡大】					
県産農畜産物ブランド力強化対策 (G-アナライズ & PR等)	ぐんまブランド 推進課	一部 新規	112,728	93,036	・県産農畜産物の魅力・価値を「ブランド」として消費者に認知してもらえるように、G-アナライズ & PRチームの取組により農畜産物の強みや特徴を明確にする。 ・また、それらを活かしたブランド戦略を策定し、官民一体で取り組むことで、消費者に選ばれ続ける長期的な農畜産物ブランドの構築を目指す。
地域資源活用推進 (6次産業化等推進)	ぐんまブランド 推進課	一部 新規	129,361	91,876	・農家所得の向上等を図るため、6次産業化等の取組を支援するとともに、地域の食と農に関する多様な関係者が参画して企画・実行する新たなローカルフードビジネスの創出を支援する。
農畜産物等輸出促進	ぐんまブランド 推進課	一部 新規	26,882	63,957	・輸出に取り組む生産者等の育成や海外マーケットに対応した農畜産物等の生産振興及び産地育成を図り、県産農畜産物等の輸出促進及び海外販路の開拓・拡大に取り組む。
農産物等放射性物質検査	農政課	継続	6,947	7,660	・県民の食の安全を確保するため、農産物等の放射性物質検査を行い、農家指導に役立てる。
Ⅳ 魅力あふれる農村の持続的な発展【魅力度向上】					
蚕糸振興 (蚕糸業継承対策・ 確氷製糸経営基盤強化・ 県産シルク新需要拡大対策)	蚕糸園芸課	継続	41,840	33,980	・持続可能な魅力ある蚕糸業の実現を目指し、県産繭確保対策を実施するとともに多様な養蚕担い手の育成に取り組む。 ・確氷製糸の経営基盤強化のため、高品質生糸の製造に向けて支援する。 ・「シルクカントリーぐんま」産業観光創出を支援し、県産シルクの需要拡大を図る。
漁業振興	蚕糸園芸課	継続	18,323	20,696	・カワウ、コクチバスの駆除や稚魚放流等により、河川湖沼における水産資源の保護増殖、養殖業者の育成強化と生産物の消費拡大等により、内水面漁業の振興を図る。 ・ハコスチの生産主体となる群馬県養鱒漁業協同組合と連携し、プロモーション活動を展開する。
漁場環境対策	蚕糸園芸課	継続	7,270	3,410	・河川の連続性を確保し、漁場の改善を図るため、魚道の改修に資する詳細設計を行う。 ・イワナの保護水面を管理し、資源の維持と環境保全を図る。
有機農業推進	技術支援課 農業構造 政策課	新規	809	93,153	・農業の持続的発展と食料の安定供給のため、化学肥料・化学農業に依存しない有機農業を推進する。 (有機農業ステップアップ事業) 生産者・指導員の育成や販路拡大、地域ぐるみで有機農業に取り組む市町村を支援 (農林大有機農業コース新設) 学生に加え、社会人の学び直しにも対応し、有機農業人材を育成。
農業環境保全 (環境保全型農業 直接支援対策)	技術支援課	継続	16,912	16,761	・化学肥料・化学合成農業を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援する。
農業環境保全 (農業環境保全)	技術支援課	一部 新規	202	15,131	・食料・農村水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」(国策定)を推進するため、市町村や農業団体等が行う取組を支援する。
農業環境保全 (肥料価格高騰緊急対策)	技術支援課	新規	0	0 (130,000)	・肥料価格が高騰する中、施肥量を減らし肥料価格高騰の影響を受けにくい体制や環境保全型農業への転換の契機とするとともに、農業経営の悪化や離農を防ぐため、肥料コスト上昇分の1割を補助する。
病虫害発生予察 (重要病虫害の特別防除等)	技術支援課	継続	8,377	9,806	・果樹等を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除対策を支援する。

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	R4予算額 ()内はR3補正を含む額	R5予算額 ()内はR4補正を含む額	事業内容
Ⅳ 魅力あふれる農村の持続的な発展【魅力度向上】					
単 独 農 村 整 備	農 村 整 備 課	継続	149,400	136,150	・農業用水の安定供給と下流域の防災・減災を図るため、小規模なため池の老朽対策や地震・豪雨対策を実施する。 ・地すべり防止区域を適正に保全するため、施設の維持管理補修と監視体制の整備を行う。
農 村 地 域 防 災 減 災	農 村 整 備 課	継続	797,000 (1,177,000)	653,000 (938,432)	・防災重点ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援と、その結果に基づく、改修・補強を実施する。 ・石綿管路等の撤去及び安全な材料による布設替えを実施する。
鳥 獣 害 防 止	技 術 支 援 課	一部 新規	495,403	581,180	・市町村被害防止計画に基づく地域の主体的な取組を総合的に支援するとともに、豚熱に係る野生イノシシ対策を更に強化する。
鳥 獣 被 害 対 策 支 援	技 術 支 援 課	継続	61,871	73,602	・捕獲目標に基づく計画的な推進や、効率的な捕獲技術の普及に取り組む。 ・地域ぐるみによる被害対策への支援や、対策に取り組む人材の育成を行う。
Ⅴ ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出【価値創出】					
フ ラ ワ ー パ ー ク 改 修	蚕 糸 園 芸 課	新規	0	478,661 (877,661)	・集客力・収益性を高め、花の素晴らしさ、群馬県の良さを体感できるフラワーパークへ一新するためのリニューアル工事を実施する。
グ リ ー ン ・ ツ ー リ ズ ム 推 進	農 村 整 備 課	継続	4,983	4,552	・地域の特徴を活かしたグリーン・ツーリズム、農泊を推進し、農村地域の活性化を図るため、人を呼び込む情報発信や広報宣伝による誘客促進、人材の発掘、育成のための研修会等による受入体制の整備、農泊に係る取組支援等を行う。
多 面 的 機 能 支 払	農 村 整 備 課	継続	866,078	868,486	・農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等による組織が農地や水路等を維持・保全するために取り組む活動や、地域住民を含む組織が地域資源の質的向上を図るために取り組む活動を支援する。
中 山 間 地 域 等 直 接 支 払	農 村 整 備 課	継続	143,381	144,158	・生産条件が不利な中山間地域の農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業生産活動等の継続や集落の共同活動を支援することにより、耕作放棄地発生防止や集落の維持を図り、中山間地域を下支えする。
中 山 間 地 域 活 性 化	農 村 整 備 課	継続	4,800	1,400	・中山間地域の農業及び農業関連所得の向上を図るため、地元市町村や農業者及び他分野とも連携して、中山間地域の多様な取組を支援する。